

平成30年 3月 2日

関係機関の長 殿

徳島大学大学院医歯薬学研究部長

苛 原 稔 [公印省略]

歯学域口腔科学部門口腔保健学系口腔保健福祉学分野教授候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、徳島大学大学院医歯薬学研究部歯学域口腔科学部門口腔保健学系（口腔保健福祉学分野）の教授候補者の公募を行うこととなりました。

つきましては、ご多忙中のところ誠に恐縮に存じますが、関係機関にご周知方よろしくお願いいたしますとともに、適任者をご推薦賜りますよう併せてお願い申し上げます。

敬具

記

1. 応募資格

- 1) 博士の学位を有する者
- 2) 社会福祉士の資格を有し、かつ歯科衛生士または歯科医師の資格を有する者
- 3) 社会福祉学と口腔保健学の領域に関わる教育を円滑にできる者
- 4) 老年学を基盤とし、医歯薬学を横断して先進的な研究を推進できる者
- 5) 徳島大学の関連分野と教育・研究・臨床面で連携するとともに、行政機関等と連携にあたるなど、地域・社会貢献を広く推進できる者
- 6) 口腔保健福祉学分野において公正な管理運営を行い、歯学部・大学院の将来構想に意欲的かつ柔軟に対応できる者
- 7) 日本語・英語による教育・研究指導ができる者

2. 提出書類

- | | |
|----------------------------|-------------|
| ① 履 歴 書（様式1） | 1 部 |
| ② 業績目録（様式2～6） | 1 部 |
| ③ 論文別刷（主要論文・著作10編） | 各 6 部（コピー可） |
| ④ 教育についての実績と抱負 | 1 部 |
| ⑤ 研究内容の概要と今後の展望 | 1 部 |
| ⑥ 科学研究費補助金等の外部資金の受領状況（様式7） | 1 部 |
| ⑦ 業績等総括票（様式8） | 1 部 |
| ⑧ 主要論文・著作（10編）に関わる事項（様式9） | 各 1 部 |
| ⑨ 推薦状 ただし、自薦の場合は必要ありません | |
| ⑩ その他参考資料 | |

社会福祉士、歯科衛生士、歯科医師などの資格を証明するもの（免許証等のコピー）、特許、社会貢献、治験、教育FD参加の実績など。

（注意）提出書類の作成は、別紙「書類作成上の注意事項」を参照のこと。

3. 応募締切日 平成30年4月20日（金曜日）必着

4. 講演 選考の過程で、講演（講演にかかる旅費は応募者負担）をしていただくことがあります。

5. 応募書類提出先及び問い合わせ先（公募についての詳細及び給与・勤務条件等）

〒770-8503 徳島市蔵本町2丁目50-1 徳島大学総務部人事課蔵本人事係 宛
(Tel 088-633-7018、Fax 088-633-7474、E-mail jinjin2c@tokushima-u.ac.jp)

※応募書類を入れた封筒には「口腔保健福祉学分野教授応募書類在中」と朱書し、郵送の場合は書留で送付してください。なお、応募書類は、返却いたしませんのでご了承ください。

6. その他

- ①本公募文書（各様式を含む。）は、下記ホームページからダウンロードしてください。

徳島大学ホームページ※採用情報参照 (<http://www.tokushima-u.ac.jp/>)

研究者人材データベース (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)

- ②徳島大学大学院医歯薬学研究部の教員選考においては、国籍、性別およびハンディキャップ等による差別を排除し、真に優秀な人材を採用すべく、公平な選考を行います。

- ③提供していただいた個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

書類作成上の注意事項

1. 履歴書（様式1）

- ①書式はA4版（縦）横書とする。（文字サイズは10.5又は12ポイント、別紙「作成例」参照）
- ②学歴欄は、大学卒業以降を全て記入してください。
- ③研究生等の履歴は、職歴欄に記入してください。
- ④職歴欄は、大学卒業又は大学院修了以降の履歴を空白期間の無いよう記入してください。
- ⑤職名、所属講座等は、別紙「作成例」に従って記入してください。
- ⑥重複期間のあるものについては、説明を付けてください。
- ⑦3か月以上の外国出張等（研修を含む）については、期間（年月日を記入すること）、出張（研修）先、身分等を「その他」の欄に記入してください。

2. 業績目録（A4版（縦）横書で、印字してください。）

業績目録は、著書（様式2）、総説（様式3）、原著（様式4）、症例報告等（様式5）、学会発表（様式6）に分類し、欧文、和文ごとにそれぞれ各様式に沿って最新のものから年代順に記入してください。総説、原著、症例報告にはスコアパススコアを各論文の最後に記載すること。

①著書（様式2）

- ・単著、共著、分担執筆の別を記入してください。
- ・なお、翻訳は著書の項に原著書の著者名、書名、題名、発行所名、発行年月日を併記して記入してください。

②総説（様式3）

③原著（様式4）

- ・共著の場合は、著者全員の氏名を論文記載の順に従って記入し、本人の氏名にアンダーラインを付してください。
- ・未刊行のものは、掲載証明を添付してください。
- ・主要な論文10編の番号に○印を付してください。

④症例報告、レター・プロシーディング等（様式5）

⑤学会発表（様式6）

- ・一般講演、シンポジウム・ワークショップ（筆頭に限る、メインテーマを記載）、特別講演及び国際学会における発表について記入してください。なお、一般講演は最近の主要なものの10題以下を記入してください。

3. 論文別刷

主要論文・著作10編（業績目録に○を付したものの）について、別刷（コピー可）を各6部提出してください。

4. 教育についての実績と抱負

2,000字以内にまとめてください。（A4版（縦）横書で、印字してください。）

5. 研究内容の概要と今後の展望

2,000字以内にまとめてください。（A4版（縦）横書で、印字してください。）

6. 科学研究費補助金等の外部資金の受領状況（様式7）（A4版（縦）横書で、印字してください。）

資金等の名称（文科省科学研究費補助金など）、補助金等の種別、受領年度（継続の場合は、初めの年度から終わりの年度まで）、研究課題名（研究分担者の場合は代表者の氏名）、代表・分担の別、受領金額を様式に沿って記入してください。

8. その他参考資料（社会貢献、治験、教育FD参加、特許出願の実績など）

社会福祉士及び歯科衛生士または歯科医師資格を証明するものなど（免許証等のコピー）。

その他については箇条書きの自由形式で、A4版（縦）横書で、印字してください。教育関係のワークショップ、FDの参加歴については開催日、場所、名称、参加資格を記入してください。

9. 業績等総括票（様式8）

様式8で業績等を整理、集計してください。

10. 主要論文・著作(10編)に関わる事項(様式9)

主要論文・著作10編について、各1枚の用紙(様式9)に以下の事項を記載してください。

主要論文番号: 1～10

(1) 著者名(全員)、(2) 論文題(著作)名、(3) 掲載誌(出版社)名、(4) 論文の要約、特色および意義(400字以内)、(5) 論文・作成における応募者の具体的役割または担当事項(100字以内)

(様式1)

(作成例)

平成〇〇年〇〇月〇〇日

履 歴 書

1. 氏 名 ふりがな 〇〇〇〇 〇〇〇〇
〇 〇 〇 〇 ※氏名は自署、印字による場合は捺印のこと。
2. 生 年 月 日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳) ※記載日現在
3. 現 職 〇〇大学准教授〇〇学部 (〇〇講座)
4. 現 住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇県〇〇市〇〇〇〇〇〇 1-2-3
(電話) () -
5. 連 絡 先 メールアドレス 〇〇〇〇@〇〇〇.〇〇.ac.jp
勤務先電話 () -
携帯電話 () -
6. 学 歴 昭和〇〇年〇〇月 〇〇大学〇〇学部卒業
平成〇〇年〇〇月 〇〇大学大学院〇〇学研究科修士課程修了
平成〇〇年〇〇月 〇〇大学大学院〇〇学研究科博士課程修了
7. 学 位 博士 (〇〇) (〇〇大学甲〇第〇〇〇号) 平成〇〇年〇〇月〇〇日取得
8. 資 格 社会福祉士登録登録 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 (第〇〇〇〇号)
歯科衛生士または歯科医師登録 平成〇〇年〇〇月〇〇日 (第〇〇〇〇号)
9. 職 歴 平成〇〇年〇〇月 〇〇大学〇学部助手
平成〇〇年〇〇月 〇〇大学講師〇〇学部 (〇〇講座)
平成〇〇年〇〇月 〇〇大学大学院准教授〇〇研究科 (〇〇分野)
(現在に至る)
10. 所 属 学 会 日本〇〇学会 (評議員)、日本△△学会 (評議員)
(学会役員) 外国の学会 (原文表示)
11. 賞 罰 平成〇〇年〇〇月 日本〇〇学会奨励賞
12. そ の 他 平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日
出張先の機関名、職名等を原文表示

(様式2)

徳島大学大学院医歯薬学研究部歯学域教授候補者応募調書
(著 書)

氏 名

- ※ 著書名（分担の場合は、全著者名、その題目と巻、始めと終わりの頁を併記）、編著者名、
発行所名、発行年月日
- ※ 欧文、和文に分け、それぞれに通し番号と本人の氏名にアンダーラインを付すこと。

(様式3)

徳島大学大学院医歯薬学研究部歯学域教授候補者応募調書
(総 説)

氏 名

- ※ 全著者名、表題、雑誌名（巻、号、始めと終わりの頁、年）、スコープスコア
- ※ 欧文、和文に分け、それぞれに通し番号と本人の氏名にアンダーラインを付すこと。

(様式4)

徳島大学大学院医歯薬学研究部歯学域教授候補者応募調書
(原 著)

氏 名

※ 全著者名、表題、雑誌名（巻、号、始めと終わりの頁、年）、スコープススコア

※ 欧文、和文に分け、それぞれに通し番号と本人の氏名にアンダーラインを付すこと。

(様式5)

徳島大学大学院医歯薬学研究部歯学域教授候補者応募調書
(症例報告、レター・プロシーディング等)

氏 名

- ※ 全著者名、表題、雑誌名（巻、号、始めと終わりの頁、年）、スコープススコア
- ※ 欧文、和文に分け、それぞれに通し番号と本人の氏名にアンダーラインを付すこと。

(様式6)

徳島大学大学院医歯薬学研究部歯学域教授候補者応募調書
(学会発表)

氏 名

- ※ 全発表者名、演題、学会名（発表年月、開催地）
- ※ 一般講演（最近の主要なもの10題以下）、シンポジウム・ワークショップ（筆頭に限る、メインテーマを記載）、特別講演、国際学会に分け、それぞれに通し番号と本人の氏名にアンダーラインを付すこと。

(様式7)

徳島大学大学院医歯薬学研究部歯学域教授候補者応募調書
(科学研究費補助金等の外部資金の受領状況)

氏 名

- ※ 受領年度（継続の場合は、初めの年度から終わりの年度まで）、研究費名称、補助金を受けた研究の課題名、代表・分担の別、受領金額（直接経費、間接経費合計額）
- ※ 科学研究費等、財団等の研究費、企業からの研究費等の3つに分け、それぞれに通し番号と本人の氏名にアンダーラインを付すこと。

(様式8)

徳島大学大学院医歯薬学研究部歯学域教授候補者応募調書
(業績等総括票)

氏 名

※ 以下の様式で業績等を整理、集計してください。

【研究業績】

	著書		総説		原著		症例報告等		特別 講演	シンポ ジウム	国際 学会
	欧文	和文	欧文	和文	欧文	和文	欧文	和文			
記入例	0	1 (1)	1 (1)	5 (2)	10 (3)	15 (7)	5 (2)	6 (3)	1	2	10 (3)

() は、筆頭者としての数を記入すること。

【外部資金等】

	外部資金 (千円)						特許	
	政府機関		財団		企業		登録	出願
	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)		
記入例	6 (3)	34,050 (21,000)	2 (1)	6,100 (1,000)	2 (2)	2,250 (1,000)	0	2

() は、代表としての件数、金額を記入すること。

【専門医等資格、学会受賞】

資格名・受賞名 (学会名等を明示)	年月日

(様式 9) 徳島大学大学院医歯薬学研究部歯学域教授候補者応募調書

主要論文・著作(10編)に関わる事項

氏 名

主要論文番号：
1. 著者名(全員)：
2. 論文題名：
3. 掲載誌名：
4. 論文の要約、特色および意義(400字以内)：
5. 論文作成における、応募者の具体的役割または担当事項(100字以内)：